

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価

作成日 令和5年3月31日

法人名	園名
社会福祉法人白ゆり会	キッズガーデン白ゆり

まとめ 全体平均 3.96

第2章第2節 乳児期の園児の保育	保育者との基本的生活面、絵本の読み聞かせ、園外散策、リズム遊びなどの日々の関わりの中で児との信頼関係が構築することで情緒が安定し、積極的に子どもが体を動かし遊ぶことができた。
第2章第3節 満1歳以上満3歳未満の園児の保育	保育士と信頼感が築くことが出来た子どもは、基本的には生活習慣ができ日々の保育の中で、様々なことに興味をもち活動することができた。発達に課題のある子どもの特性を理解し、個別の支援をいていく必要がある。
第2章第4節 満3歳以上の園児の教育及び保育	0
第2章第5節 教育及び保育の実践に関わる配慮事項	感染症などの疾病にかかりやすい時期であり、また、アレルギーをもっている子どもがおり管理栄養士等の専門的な立場から連携をはかることで、子ども一人ひとりに適した対応ができた。
第3章 健康及び安全	・園長と職員と連携を図ることでより良い保育が提供できるようにする。また、安全管理マニュアルの見直し、避難訓練の実施や避難確保計画をもとに地域との連携しながら災害の備えをする。
第4章 子育ての支援	保護者や子どもの環境も多様化しており、個別の対応が必要になる。小規模保育園は、保護者との連絡もいきなり易いため、支援しやすい。
第5章 職員の資質向上	今年度も新型コロナ渦ではあったので、オンライン研修や園内でのガイドラインやセルフチェックなどの活用による職員相互の共通理解をした。
総合	<p>今年度は7月に、コロナによる休園があったが、運動会・クリスマス会・生活発表会など、行事を無事やり遂げることができた。</p> <p>「不適切な保育」やバスの置き去り事故など、痛ましい話が全国的に問題になっている。職員間で、全国保育士会の全国保育士会倫理綱領を読み直したり、セルフチェックリストやヒヤリハットの事例を活用しながら相互で話し合いを行ったりし、安全管理や情報を共有をすることができた。今後も保護者や子ども達に寄り添った、より細やかな保育に努めていきたい。</p>

データ表

内容	項目数	平均
「乳児保育」	15	4.00
「3歳未満児保育」	31	3.94
「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!
「教育保育の配慮事項」	16	3.75
「健康・安全」	29	4.17
「子育ての支援」	13	3.92
「職員の資質向上」	9	3.78
計	113	3.96

データグラフ

